

令和4年

7月21日（木）
～10月23日（日）

海老名市立郷土資料館
「海老名市温故館」

入場無料

9:00～17:15（入館16:30まで）
期間中休館日：9月5日（月）

◆展示解説日時

- ① 8月10日（水）10:30～
- ② 9月11日（日）10:30～
- ③ 10月10日（月・祝）10:30～

本展示では、市域に見られる中世石造物から、当時の文化や信仰の様子を紹介します。



- ◆ 板碑（いたび）
- ◆ 五輪塔（ごりんとう）
- ◆ 宝篋印塔（ほうきょういんとう）

鎌倉時代から室町時代にかけて、石製の供養塔の造立が流行し、海老名市域にも多くの石造物が残されています。石造物の種類には板碑、五輪塔、宝篋印塔などがあり、仏さまを示す、梵字などが刻まれています。



中世びとの祈りのかたち
～海老名の中世石造物～

海老名市温故館収蔵品展

◇関連展示情報

「令和4年度 文化財企画展 -遺跡や石造物が伝える綾瀬の中世-」

時期：令和4年8月4日（木）～26日（金）、9:00～16:00

※但し、初日は13:00～16:00、最終日は9:00～15:00

※日曜日、祝日／8月11日（木）は休館

場所：綾瀬市役所 7階市民展示ホール（綾瀬市早川550）

主催：綾瀬市

問い合わせ先：綾瀬市役所 生涯学習課（電話：0467-70-5637）

小田急・相鉄線海老名駅徒歩10分



海老名市国分南1丁目6-36
電話 046-233-4028



主催：海老名市教育委員会